



持続可能な地域経済に欠かせないのが商業の活性化

Q 中心商店街を上田市政の中でどのように位置づけているのか、その基本理念

A (市長) 多様な都市機能が集積した地域経済の核であり、様々な人が集う賑わいの拠点でもあり、また東信州の中心都市である上田市の経済活動を支えている地域であります。さらに、上田駅という公共交通の結節機能を有し、市全体の発展に寄与し、上田市の「強み」を育てるために重要な場所でもあると認識しており、「中心市街地活性化」を私のマニフェストにも位置づけた。

Q 大規模商業施設と地元商店街との共存共栄、中心市街地への回遊策

A 商店街では、大規模商業施設と共通で使える電子マネー端末の配置、施設までの案内看板設置を行い利便性を高め、一方「上田市

インフォメーションコーナー」の設置、店舗の宣伝チラシの地図に地元商店街名を掲載することにより商店街への誘導を図るなど、相互に回遊策に取り組んでいる。

Q 共存・共栄のあり方の基本方向について、中心市街地活性化協議会などを含め、中心市街地全体をマネジメントすることが必要

A (中心市街地活性化法) に定められた「中心市街地活性化協議会」が、商工会議所、商店街、大規模小売店、交通事業者、不動産業者、自治会、農協、行政機関のほか、まちづくり関係者等、多様な主体が参画していることからふさわしいと考える。



毎月2回(土曜日)モルティー塩田脇で市政や国政、身近で起きていることなどを話しています。タスキ「日本共産党上田市議団」を新調しました。

地域の避難所としての学校づくり

Q 改築予定の川西・東塩田小学校の屋内運動場の防災機能

A 学校や危機管理防災課と協議し、自立運転機能の付いた太陽光発電設備、防災備蓄倉庫、障害者対応トイレ等の防災機能を設置したいと考えています。

また、現在改築を計画中の第三中学校と第四中学校の屋内運動場につきましても、同様です。

Q 東塩田小学校の調理室は耐震補強するのか、それとも建て替えか

A 給食室のある小中学校は市内にいくつかがございますが、給食室のあり方については、それぞれの学校の防災機能も考える中で位置づけられていくものと認識しております。

東塩田小学校の給食室につきましても、市全体の学校給食の運営方針について、ただいま検討を重ねて

いるところでありますことから、特定の給食室に対しまして、明確な方向性は申し上げられない状況です。

【12月】わたなべ正博のノート

- 1日 前進座「赤ひげ」
- 2日 生活相談「高村県議同行」
- 3日 一般質問
- 4日 9:30分から「渡辺」が一般質問
- 5日 議員団会議「議案検討」
- 6日 産業水道委員会
- 7日 水路改修作業・浅間池忘年会
- 8日 後援会世話人会
- 9日 上田駅前宣伝
- 10日 議長への報告
- 11日 塩田9条の会忘年会
- 12日 あゆみ保育園理事会
- 13日 議員団会議「討論準備」
- 14日 産業水道委員会正副委員長会議
- 15日 下之郷9班役員引き継ぎ会
- 16日 生活相談「下水道」
- 17日 予算要望書校正
- 18日 モルティー塩田街宣
- 19日 東塩田防犯協合理事会
- 20日 こぶし会館
- 21日 12月議会閉会
- 22日 福祉課と陽だまりネットとの懇談会
- 23日 母袋上田市長へ予算要望書提出
- 24日 下之郷自治会との打ち合わせ会
- 25日 街頭宣伝
- 26日 産業水道委員会協議会
- 27日 上田市商工会と産業水道委員会との懇談会
- 28日 陽だまり餅つき大会
- 29日 モルティー塩田街宣
- 30日 選挙学校
- 31日 街頭宣伝
- 1日 議会機能強化特別委員会
- 2日 鹿教湯温泉水灯ろう点火式
- 3日 陽だまり相談会
- 4日 モルティー塩田街宣

「特定秘密保護法案」国会審議を十分に尽くさないまま強行採決は、多数による議会制民主主義の破壊であり、強く抗議するものです。

◎特定秘密は防衛、外交、スパイ活動、テロの4分野のうち、特に秘匿が必要な情報について閣僚ら「行政機関の長」が指定し、特定秘密を漏らした場合は最高10年の懲役を科すという内容です。「何が秘密かは秘密」になっているこの法律「特定秘密」というよりも「不特定秘密」にほかならない。

第三者機関は行政内部組織の「お仲間」

◎自民・公明・維新・みんなの4党は衆院段階で政府案を修正し、秘密指定に關して首相に「指揮監督権」を付与し「第三者的な機能」を持たせたようですが、何が「第三者」ですか。仲間の当事者ではありませんか。参院審議でも、政府は答弁

で内閣官房に「保全監視委員会」、内閣府に「情報保全監察室」をそれぞれ設置する方針を示しました。しかし、いずれも行政内部の組織で、「第三者機関」とはいえません。

これで、国民の「知る権利」を守ることができるとでしょうか。

特筆すべき反対運動の広がりやすさ

◎安倍首相は最後まで早期の成立にこだわったようです。この法案には問題点や危惧が多く、国会での審議がこれ以上長引けば世論の反発がさらに広がりかねないとの心配があったからでしょう。

その「心配」は当たっていると思います。今回の反対運動は、マスコミ、法律家、学者、文学者、映画・演劇関係者、一般市民など、極めて幅広い層に拡大しただけでなく、運動の盛り上がりに至る期間の短さにおいても、特筆すべきものでした。

法律の施行は一年後 解散・総選挙で政権交代を

◎反対を押し切って秘密保護法が成立したわけですが、これで運動を諦めてしまったら安倍首相の思うつぼです。成立したからといってガツカリする必要はありません。

法律が施行されるのは一年後です。それまでに、安倍内閣打倒、解散・総選挙による政権交代を実現し、廃止を勝ち取りたいものです。



どんどん監視し、調査し、報道することが大切

◎少なくとも、「秘密」の拡張適用をしない、秘密指定の適性について厳格に審査する、報道の自由や知る権利を阻害しないなど国会審議のなかでの約束を守

らせ、情報隠蔽、国民取りしまりの手段として使えないように法律の発動や適用について、国民の側から厳しいチェックを行うことが必要でしょう。

また、報道関係者、市民団体、社会運動団体など「特定秘密」に関わる可能性のある市民の側も、自粛したり、自己規制したりするようなことはせず、どんどん監視し、調査し、報道することが大切です。

「アベノミクス」という衣の下に隠してきた鎧姿が赤裸々に

◎反対運動の盛り上がりは安倍首相の焦りを生み、石破自民党幹事長も「デモはテロと同じ」などと口を滑らせ、首相の強権体質と幹事長の本音を明らかにしました。これまで「アベノミクス」という衣の下に隠してきた鎧姿が赤裸々になつてしまったのは、安倍さんにとって大きな誤算だったのではないのでしょうか。

本年も大変お世話になりました。

来春3月には、上田市議会議員選挙が行われます。「わたなべ正博」は、新上田市になっての3期目に臨みます。

この地に生業があり、住み続けられる上田市をめざしてひき続き全力で取り組みます。ご支援ご協力いただいているみなさまのお力を、ひき続きお貸しいただきたく心からお願い申し上げます。

よいお年をお迎え下さい。